





# エボラ出血熱について

## Toolbox Talk

August 2014

Disclaimer: This awareness talk has been developed for educational purposes only. It is not a substitute for professional medical advice. Should you have questions or concerns about any topic described here, please consult your medical professional.

**CONTACT International SOS for permission to reproduce content (text and images) in a different format.**

**[healthpromotion@internationalsos.com](mailto:healthpromotion@internationalsos.com)**





# エボラ

## エボラ出血熱とは？



エボラ出血熱は、ウィルスが原因で発症する病気です

- 出血を伴う危険な感染症
- 感染者の最大90%が死に至ります
- 予防のためのワクチンは存在せず、治療は対症療法のみ **早期の段階に専門病院(エボラセンター)で治療を受けることが大切で、処置が遅れるとそれだけ悪化のリスクが増大します**
- ひとりが感染した場合、適切な対応を怠ると次々と2次感染を引き起こします



# エボラ

## エボラ出血熱の感染経路は？

感染した患者からウイルスがひろがります

- エボラ出血熱患者と直接接触する機会のある人は、感染のリスクが高い
  - 家族
  - 医療従事者



遺体に接触すると感染するため、遺体に接触しないことが重要です

- 遺体の清拭、あるいはキスなど接触することを避ける
- 遺体に接触した他人が手を洗ったバケツの水（汲み置きの水）で手を洗わない





# エボラ 症状

## 症状



# エボラ

## 初期症状



ウイルスに曝露後、2-21日間の間に下記の症状を伴い発病します

Z Z Z



発熱



だるさ(倦怠感)



頭痛



吐き気



# エボラ 後期症状



嘔吐

血液が混じる場合あり

下痢

血液が混じる場合あり

咳

血液が混じる場合あり

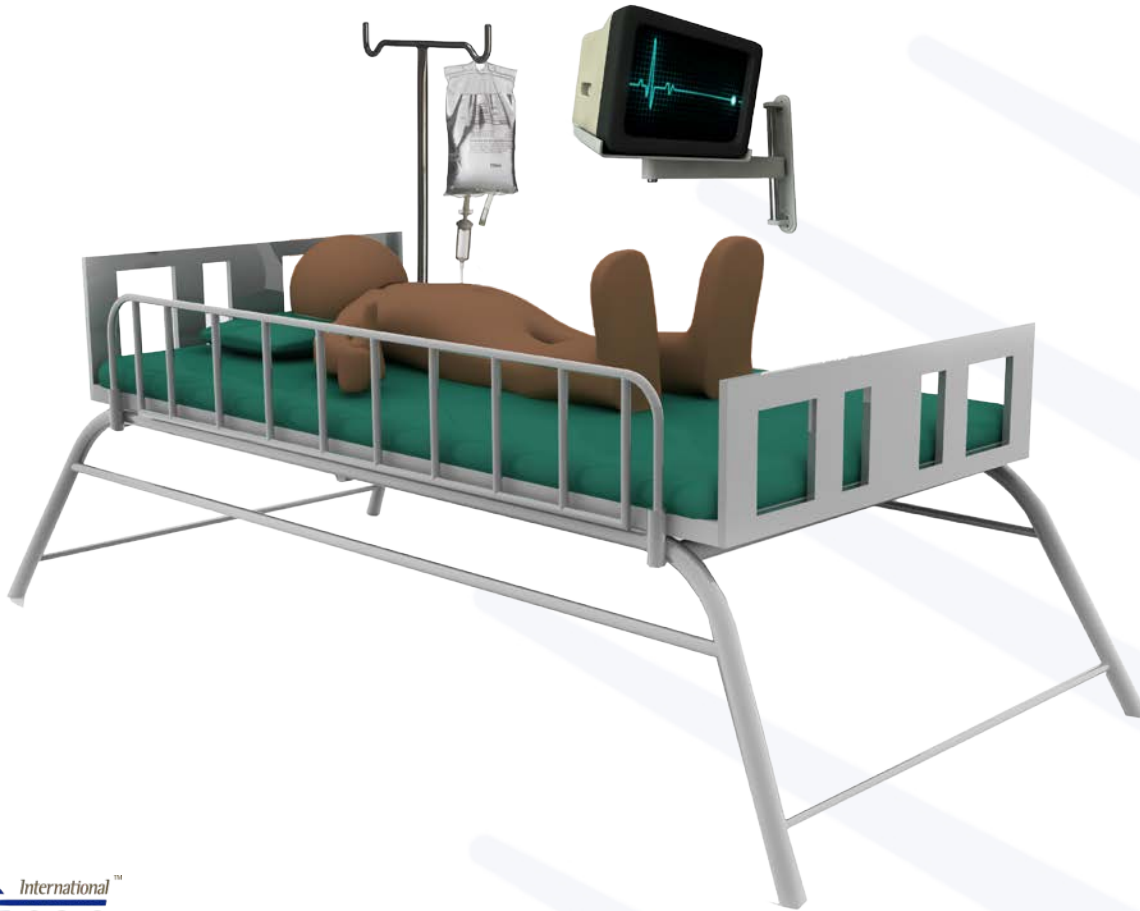
出血

(鼻、口、皮膚など)



# エボラ 後期症状

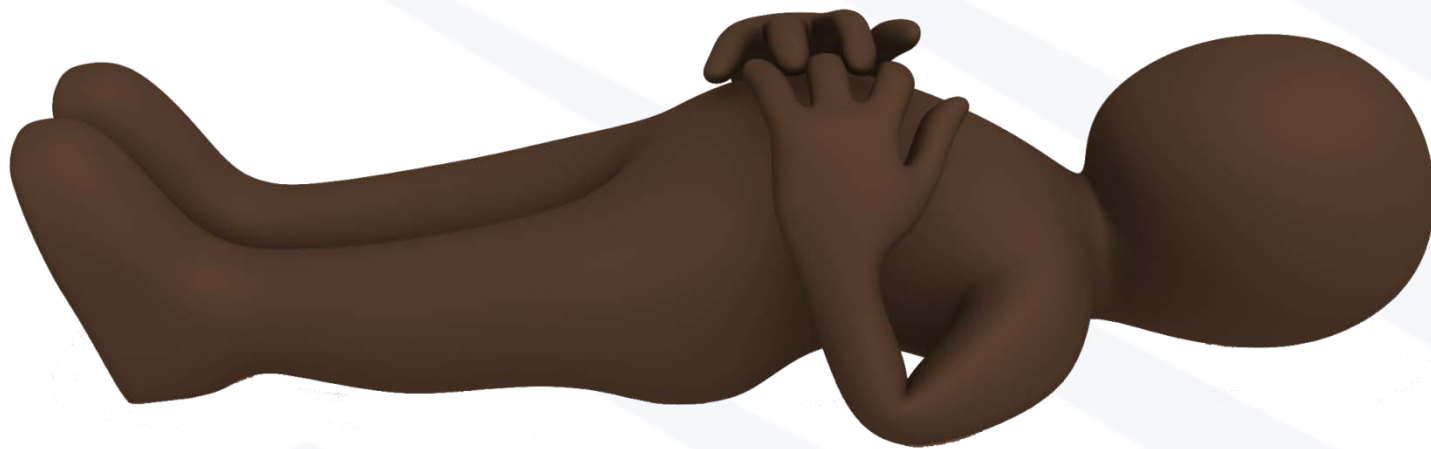
感染者の最大90%が死に至ります





# エボラ

感染者の最大90%が死に至ります  
— 早期の段階に専門病院（エボラセンター）  
で治療を受けることが大切で、処置が遅れる  
とそれだけ悪化のリスクが増大します





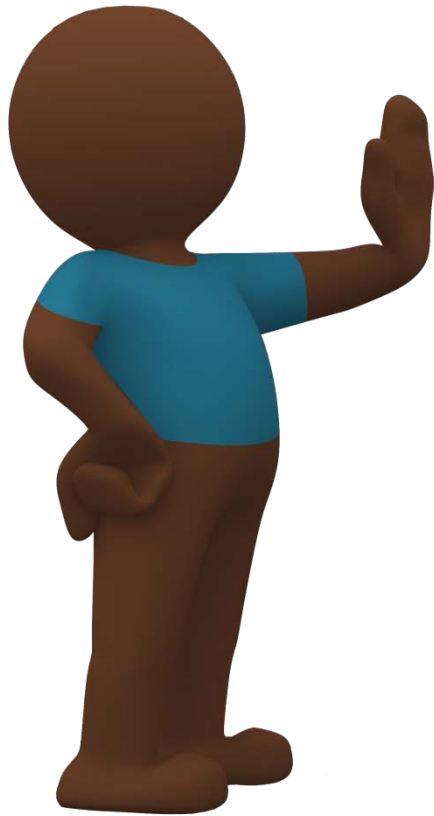
# エボラ 予防策

## 予防策





# エボラ 予防策



エボラ出血熱は、  
感染者や遺体から  
も感染します



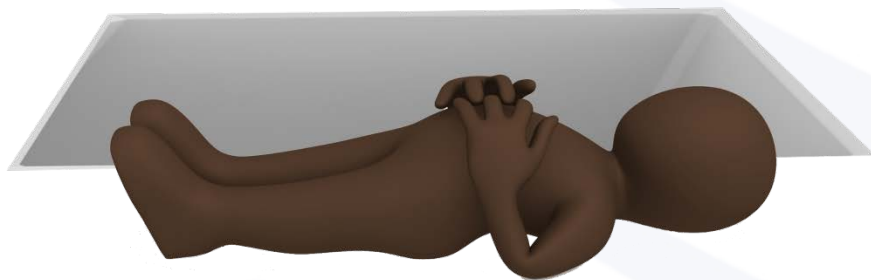
**が重要です**

# エボラ 予防策

患者や分泌液には触らない - 血液、嘔吐物、便 (下痢状のものを含む)、尿



# エボラ 予防策



遺体に接触すると感染するため、  
遺体に接触しないことが重要です

- 遺体の清拭、あるいはキスなど接触することを避ける
- 遺体に接触した他人が手を洗ったバケツの水（汲み置きの水）で手を洗わない



# エボラ 予防策



手洗いをこまめに行い石鹸かアルコールジェルを必ず使用する





# エボラ 予防策



エボラウイルスは、コウモリ等の野生動物を通して感染します。野生動物の肉に接触したり食べたりしない





# エボラ

万が一体調に異常があった場合は

万が一体調に異常が  
あった場合は



# エボラ

万が一体調に異常があった場合は

# 症状



発熱



だるさ(倦怠感)



頭痛



吐き気



嘔吐

血液が混じる場合あり



下痢

血液が混じる場合あり



咳

血液が混じる場合あり



出血

(鼻、口、皮膚など)

# エボラ

万が一体調に異常があった場合は



医療機関に電話で症状を伝える

医療機関のアドバイスに従い、

指示された病院へ行く

他人との接触をさける

嘔吐物、下痢などを他人が接触しないように処理に注意を払う

確実な治療薬は現時点ではありませんが、初期段階でエボラセンタ

ーで治療を受けることで、回復のチャンスが増大します